

豊玉二中だより

平成27年度 第3号
発行日 6月24日(水)
練馬区立豊玉第二中学校
校長 中山 徹

大切にしたいこと

副校長 門脇 伸也

6月18日の朝、いつものように新しく出来た正門を解錠し、昇降口までの五十メートル足らずの道を歩いていくと、昇降口の傘立てが目にはいりました。見ると、生徒用と教職員用どれもコンビニエンスストアや百円ショップで売っているビニール傘が4、5本、おいてありました。今週に入ってから天気がさだまらない日が続いています。置き傘の光景を目にしていました。続いて、環状七号線の側道にそったところの裏門（教職員の通用門）の解錠へと向かうと、いかにも壊れたビニール傘が、門の外に捨てられていました。

ふと、以前、お世話になったT中学校のK校長先生の話懐かしく思い出しました。読書の好きなK校長先生の話は、探究心にあふれるものが多かったと記憶しています。

「佐江衆一という小説家を知っていますか。彼の作品の中に「一会の雪」というのがあります。江戸職人が仕事にかける意気込みを描いた短編小説です。あなたは読んだことはありますか。割り竹を編んで行李（こうり）を作る職人が登場します。その職人は竹の見分け方について語ります。同じように見える割り竹でも、日に当たった部分は強くしなやかで、その竹で編めば二百年でも持つ。逆に日に当たらない北側の部分はもろくて寿命が短い。だから、一人前の行李職人は割り竹を手にした瞬間に、それが一本の竹の南側か北側か分かるというのです。江戸の職人たちは、貧しくても、自分の仕事に誇りをもっていたといわれます。そういう職人たちが作った品物は使いやすく長持ちして美しい「本物」としての魅力を備えているんですよ」と。

続けて、「壊れたら惜しげもなく捨てられるのがこの種の品物のよさですが、こういう「文化」が広がることに疑問を感じますね」と話されていました。

傘一本のことですが、そこから、物の真価を教える、伝えることをしなくてはならないのが学校だと感じています。そもそも、文化とはニセモノやまがい物を否定するところに成り立つものではないでしょうか。感性豊かな生徒たちに一つでも多く本物に触れさせたい。そんな気持ちになりました。

5月18日(月)午後「情報モラル&セーフティ教室」が開催されました。



←●(株)ケイシステムズの木原勇さま
●練馬警察署生活安全課の高橋とよみさま→



●講師の木原さまの話からは、東北の震災で、被災地の人たちにとって有益な情報がどれだけ人々の役にたったか、あるいは不確実な情報を流してしまうことが、命の危険へとつながってしまうことを改めて知りました。また、講師の高橋さまの話からは、身近な危険を避けるための知識や情報が大切であることや護身術について教わりました。

5月19日(火)~21日(水) 小学校6年生が登校してきました。小中連携プログラム実施状況



体育 荻原教諭のマット運動について



音楽 元紺谷教諭の木管・金管楽器について



外国語 亀山・杉本教諭の数字と暦の読み方について



算数 大橋教諭の文章問題の解き方について



食育 一水栄養教諭のバランスの良い献立について



社会 福富教諭の古墳とピラミッドについて



昼休みのウッドデッキ 小学生の利用の様子



昼休みの図書室 小・中学生の利用の様子

5月25日(月)生徒会主催の朝礼 いよいよ夏の大会が始まります。

3年間の集大成である夏の大会が始まります。野球部は3年生3名、2年生1名、1年生2名の計6名。今は中村中学校と合同チームです。このチームは先日の区内の大会で優勝し、春のブロック大会へ出場しました。最後まで悔いのない試合をしたいと決意が述べられました。



ソフトテニス部（豊二小の校庭で）

●ソフトテニス部は男女ともに団体戦で夏の都大会へ進むことが決まりました。

6月1日(月)全校朝礼。

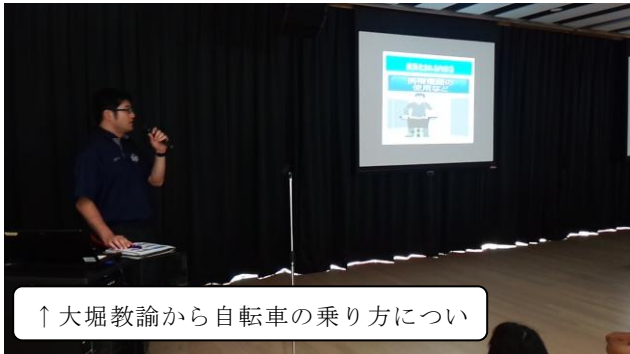


小中連携教室



将棋部 文部科学大臣杯 第11回 中学校将棋団体戦
東京都大会 27.5.13に参加 Bクラス 第3位

6月1日(月) 今日から道路交通法が変わり、自転車の正しい乗り方について紹介がありました。



↑大堀教諭から自転車の乗り方について



杉本生活指導主任から、登下校のマナーについて

●この日から道路交通法が変わりました。自転車の正しい乗り方について、生活指導担当の先生から、わかりやすく説明がありました。また、新しい正門も出来上がり通学路も変更となり、登下校のマナーについて話もありました。

6月13日(土)午前 第1回進路説明会が開催されました。



この進路説明会は、3年生の保護者だけでなく、1、2年生の保護者の方も多く参加していました。また、説明会に間に合うように「平成28年度東京都立高等学校に入学を希望する皆さんへ」の冊子も3年生には配布されています。来月の7月11日(土)10:45~12:35の「上級学校の先生をお招きして話を聞く会」のお知らせもすでに配布されています。進路、進学についての動きが始まりました。

6月13日(土)午後1時半から PTA主催の「井戸端会」が開催されました。

毎年、開催されるPTA主催の「井戸端会」ですが、今回のテーマは「防犯」でした。当日は練馬警察生活安全課と区の学校安全推進担当係の方に講演をいただき、さらに生徒にとった「親と子の会話についての」アンケートの集計結果もふくめて、様々な話題がとりあげられ、3階の連携教室で約100名の方が集い、語りました。



豊玉東小学校の吉羽校長



豊玉第二小学校の佐野校長



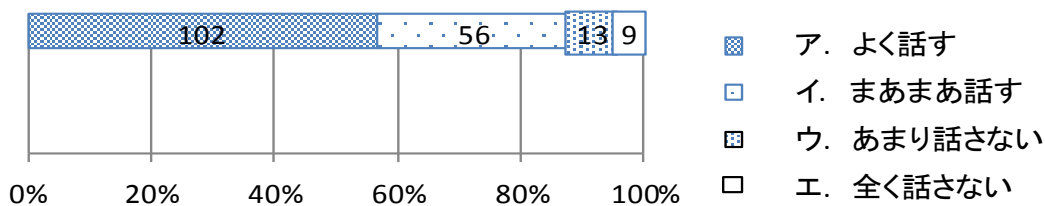
本校の千葉教諭



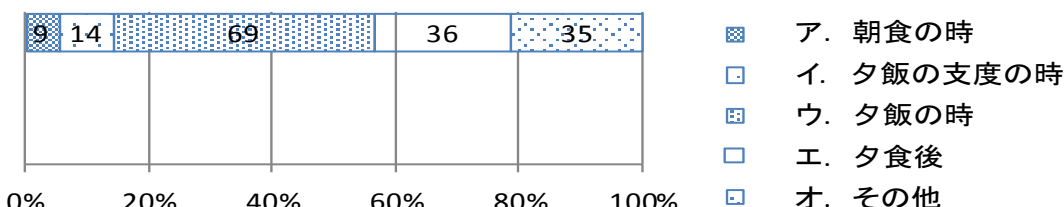
本校の大橋教諭

親と子の会話についてのアンケート集計より(一部掲載)

1 あなたは、ふだんから親と話しますか。(全体)

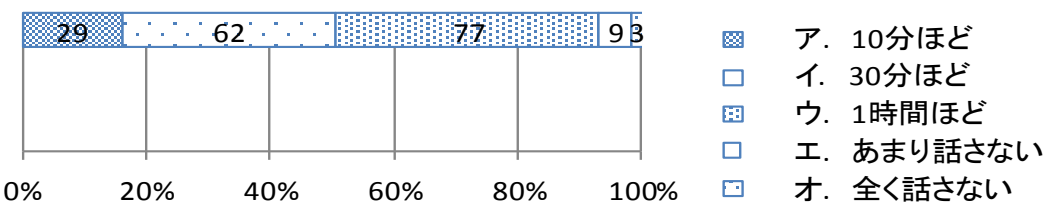


2 あなたは、一日の中で親と話すのは、どんな時ですか。

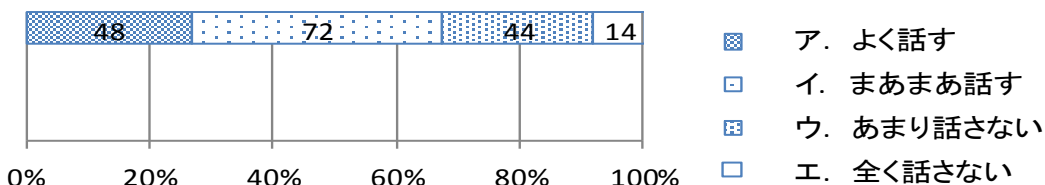


不安なこと悩み事を話せる機会がありますか？

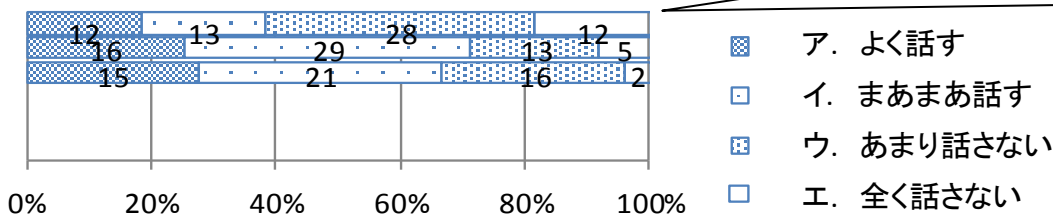
3 あなたは、一日の中で親と話す時間は、どのくらいですか。



4 あなたは、学校での出来事について親と話しますか。

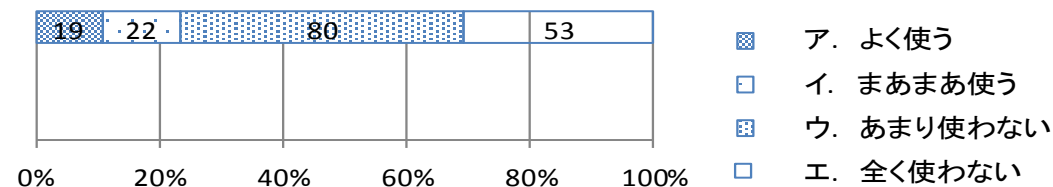


5 あなたは、友達の事について親と話しますか。



上は第一学年
中は第二学年
下は第三学年
の集計です。

6 あなたは、親とのコミュニケーション手段にメールやラインなどを使いますか。



●井戸端会議の中で、学校、保護者、地域の方たちと子どもの安全・安心について、情報交換をしました。今の子どもたちは、困ったことや悩み事をもったとき、打ち明けたりするところはあるのだろうか、アンケートによる調査を行いました。安全・安心のために子どもに携帯やスマホを持たせる、その管理はどうすべきなのか、と話題が出ました。ただ若干名ですが、集計作業のなかで親子の会話があまりなく、会話の代用として携帯を使用するということも知る機会となりました。

